

ロータリーソングについて

カラオケでマイクをにぎることはあっても、みんな一緒に歌うなどということは普段あまり経験しないことでしょう。私も入会して初めての例会で歌を歌う光景を目の当たりにして少し気持ちが引けました。地区大会などの折にも最期全員で手をつないで「手に手つないで」を歌うとなると、かなり勇気が必要だったかもしれません。宇部クラブも夜間例会の最期に「手に手つないで」を歌います手をつなぐ時少しおもはゆい感じですが子供の頃に戻ったように素直な気持ちになり、より親しみを感じるようになりとても良いと思います。

ロータリーにおいて、「歌を歌うということ」、を始めた人は1905年にロータリーが創立したとき最初の会員「ポール・ハリス」「シルベスタ・シール」「ハイラム・ショーレー」「ガスターバス・ローア」の4人に次いで5番目にロータリーに入った「ハリー・ラグルス」です。ロータリー誕生後2年目に発生した奉仕派と親睦派との間の激しい論争によりクラブが崩壊寸前となった時、当時シカゴ・ロータリークラブの幹事であった「ウィル R. ネッフ医師」が「ハリー・ラグルス」と協議しました。「これがもう1ヶ月も続けば、クラブは解散してしまうだろう」とネッフは悲しそうにハリーに話をすると「ハリー・ラグルス」が自ら立ち上がって「おい、みんな、歌おう！」と当時流行っていた歌を何曲か音頭を取って歌った。その結果ハリーの指揮による歌声が、毎回クラブの例会で響くようになり、いつのまにかクラブの中の雰囲気は改善され、シカゴRCは解散の危機を脱していたそうです。歌が人々の心を結んだのです日本のクラブでは、ほとんど歌を歌っているようですが海外に行けば例会で歌を歌う慣習のないクラブもあるようです。歌には少しその場が和み人々をリラックスさせる力があると思います。日本のロータリークラブでよく歌われている歌は「奉仕の理想」「我らの生業」「それでこそロータリー」「手に手つないで」といったところでしょうか。

独自の歌をつくって、例会で歌っているクラブも少なくありません。クラブの歌が、ほかのクラブからメイクアップに訪れたロータリアンや卓話者などのゲストを歓迎するための歌をつくって歌っています。大きな声で楽しく歌を歌えば楽しいひとときを過ごすことができるでしょう。宇部クラブも独自の歌をつくって例会を楽しくできればと思います。加藤親睦委員長よろしくお願いします。

奉仕の理想、我等の生業「なりわい」は1935年（昭和10年）3月入選5月京都の地区大会で他2曲と共に発表されたもの。この2つはロータリーソングの代表的なものでリズムも多少スローテンポで厳肅さがにじみ身の引き締まる感があるので通常地区大会や地区協議会の開会時やクラブ例会の開会時によく合唱されます。

「手に手つないで」は1952年（昭和27年）1月入選4月大阪の地区大会で発表されたロータリーの拡大と親睦を内容として歌われクラブの結束と世界平和に向かって努力しようというリズムカルな歌しやすいソングです。大会や協議会の閉会時に全員が手をつなぎ大きな輪をつくって大合唱します「どこであって」は1953年（昭和28年）に作詞、作曲されました。

ロータリーの公式の歌

1999年（平成10年）11月RI理事会は公式のロータリーの楽曲としてベートーベン作曲のエグモント序曲の「行進曲」を選定、採用し国旗入場式などの適切な機会に演奏することにしました。

「全日本ロータリークラブ親睦合唱祭」毎年1回全国の会場で開催されロータリークラブ会

員・家族によって構成された二部合唱以上のグループで複数クラブ合同も可とされています。これによって北海道から鹿児島まで 30 を超すロータリークラブと参加者、約 800 人の交流ができ親睦の輪を広げることが出来ます。

「第 19 回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭」2014 年 6 月 7 日（土）愛知県芸術劇場コンサートホールに於いて・主催 2760 地区・名古屋地区ロータリークラブ合唱団連合会

「第 20 回全日本ロータリークラブ親睦合唱祭」2015 年 6 月 6 日（土）函館ロータリークラブ創立 80 周年記念に開催されました。